

自動運転技術は企業、社会をどう変える？

近年の AI やセンサー技術の進歩に伴い、自動車の「自動運転技術」は大きな進化を遂げています。

政府も完全自動運転の段階である「レベル4」までの技術開発を目指し、特区等において公道実証実験をおこなうための環境整備や国際的な基準作りに積極的に取り組むことを表明しています。

今後更なる自動運転車の普及が進むと、自動車産業や関連する製造業、運輸サービス業などの既存産業はどうか。交通インフラなど私達の社会はどうか変わるのか。本セミナーでは未来の企業と社会を大きく変える自動運転技術の可能性と、新たな市場について解説します。

日程	平成29年 5月29日(月)
時間	16:30~18:00 (受付 16:00) 懇親会 18:00~19:30
会場	相模原市立産業会館 4階 特別会議室 (相模原市中央区中央3-12-1)
参加費	無料 懇親会に参加される方は、当日受付にて 会費 2,000 円をいただきます。
定員	50名(申込先着順)

セミナー概要

- ・自動運転技術が創る新たな市場
- ・ミレニアル世代が支えるコネクテッドカー市場の登場
- ・製造・建設・交通産業への影響と新規ビジネス
- ・企業に求められる「変化への対応力」

※内容は予告なく変更になる場合があります。

〈講師紹介〉

1981年東京生まれ。2003年英ロンドン・スクール・オブ・エコノミクス(LSE)を卒業、地理・環境学部にて経済学・環境政策学士(BSc)取得。野村証券金融研究所、英・香港上海銀行 HSBC の証券部門にて株式アナリストとして自動車部品業界を担当。07年日経ヴェリタス・アナリストランキング自動車・部品セクター19位。08年米 StarMine (トムソン・ロイター社) Analyst Awards 日本自動車部門2位(銘柄選別)。09年より米国と香港のヘッジファンドにて日本・韓国・台湾株のシニア・アナリストとして、企業分析及び投資助言活動に従事。調査担当セクターは自動車・同部品、電子部品、医療機器、電線・ケーブル、石油精製・化学、ガラス・土石、紙・パルプ、小売、ゲーム、ソーシャル・ネットワーキング・システム(SNS)。14年3月より現職。自動車業界(完成車・部品・流通)を担当。

講師

(株)浜銀総合研究所
調査部産業調査室
主任研究員
自動車産業担当(完成車・部品・流通)

深尾 三四郎 氏



FAX 申込 042-753-7637 または メール sinkou@sagamihara-cci.or.jp まで

事業所名				
参加者氏名1	役職 (所属)		懇親会	参加・不参加
参加者氏名2	役職 (所属)		懇親会	参加・不参加
連絡先電話番号	FAX番号			
Email				

【お問合せ・お申込】

相模原商工会議所 産業振興課 高井・高橋・小林

TEL 042-753-8136 / Mail sinkou@sagamihara-cci.or.jp